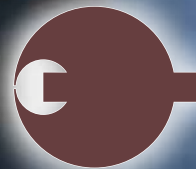


未来のまちづくりを共に考える

大宮通り ジャーナル

OMIYA STREET JOURNAL 第6号



NARA PREFECTURE

奈良県

巻頭インタビュー

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社

執行役員 関西支社長 鎌谷 裕史さん

「奈良らしさ」を打ち出した
ハイクオリティな商業施設を



三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社 執行役員 関西支社長 鎌谷 裕史さん

「奈良らしさ」を打ち出した ハイクオリティな 商業施設を

三菱商事・ユービーエス・
リアルティ株式会社
執行役員 関西支社長

かまたに ゆうし
鎌谷 裕史さん

2016年11月にリニューアルし、新たな魅力が加わったならファミリー。大宮通りからのアクセスも良い大型ショッピングモールのこれからの、施設を所有する日本リテールファンド投資法人の資産運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社の鎌谷さんに伺いました。

2016年11月、生まれ変わったならファミリーへ

ならファミリーは三菱商事とジャスコ（現イオン株式会社）、近鉄百貨店の

3社で立ち上げ、全国的にも珍しい2核1モールの商業施設として、1972年にオープンしました。1992年に建替えを行い、ほぼ今の形が整いました。その後も小規模なリニューアルを行ってきたと聞いています。日本リテールファンド投資法人が所有してから十数年。このタイミングでさらなる成長を目指すため、4〜5年の構想期間を経て、2016年11月にリニューアルオープンを迎えました。これまでのならファミリーは、我々の枠組みでは郊外型商業施設ということになっていたのですが、今回のリニューアルでよりハイクオリティな都市型商業施設へと生まれ変わりました。目玉となるのは、新専門店街「Zoro」の誕生です。これにより、以前は奈良県への出店に意欲的ではなかったお店にも来ていただけるようになりました。今回、奈良県初出店のテナントは20ほどになります。専門店以外にも、イオンが「イオンスタイル奈良」へと刷新されたり、近鉄百貨店も新たなテナントを入れてリニューアルされました。LINEやFacebookなど、SNSで積極的に情報を発信したり、WiFiを整備するなど、お客さまとの繋がりを向上させたり、耐震面の強化も行っています。既存のお客さまに喜ばれ、20代・30代の女性にも訴求できる商業施設になったと自負しています。

「大和モダン」をテーマにした上質な空間が完成

『REBORN PROJECT』と題した今回のプロジェクトでは、奈良らしさを前面に打ち出した環境作りを行いました。51億円という大きな額を投入してのリニューアル。それだけの価値はあると見込んでの投資です。奈良は古都としての風格があり、いにしへの文化が息づく地です。地元の皆さまは品質の高いものを求めていらつしやるし、貯蓄率が全国的にとっても高い。

らくだ広場の新たなシンボル「TAKARAKUDA(タカラクダ)」の誕生を祝い、作家 大平龍一氏による「大平龍一 TAKARAKUDA 展」が開催されました
輪切りにした巨木を並べ、それぞれに矢が突き立った作品





これからのならファミリーを見守り続ける新ラクダオブジェ「TAKARAKUDA」

据えて内装を作り上げていきました。各階ごとに「格」^{ぐう}「沙」^さ「傘」^{かさ}「旅路」と異なるモチーフを使って空間づくりをしています。シルクロードをイメージした天井画があったり、質朴な格天井をしつらえたりと、随所で奈良らしさや美を感じられる空間です。皆さまに親しまれていたらくだ広場には「TAKARAKUDA」という新たなシンボルが登場しました。巨大なクスノキから掘り出したアーティスティックなオブジェです。らくだ広場から各階に繋がるエレベーターはガラス張りにすることで、平城宮跡が見渡せるようになりました。お買い物の際には、こうしたデザインにも注目していただけたらと思います。

奈良の魅力を奈良の人が知る拠点に

リニューアル前から、イベント会場の提供や自治体のチラシを設置するなど、地域の活性化に繋がる活動を行ってきました。平城宮跡で行われる天平祭

のPRイベントや、リニア推進事業に関連するイベントではらくだ広場を活用していただきました。奈良の魅力を奈良の方に発信できる場として活用していただいていますね。行政と連携を取りながら取り組んでいることとしては、海外のお客さまへの周知が挙げられます。インバウンドの需要はこれからさらに見込めると思っています。リニューアル直後ということもあり、今後の具体的な予定はまだまだ決まっていませんが、奈良の発展に繋がる協力はできる限りしていきたいですね。

大和西大寺駅周辺の整備でさらなる活性化を

ならファミリーは近鉄大和西大寺駅から徒歩3分というアクセスの良さが強みですが、駅を挟んだ南北の交通が分断されていたり、開かずの踏切の問題、道路が渋滞しやすいという課題点もあります。乗降数が多く、県内有数のターミナル駅ですが、まだまだ降りのお客さまは少ない印象です。道路の面でも、リニューアル後、近隣に住む方に「なかなか車で動けないね」といった声をいただくこともありました。今後は、歩行者専用の南北自由通路やロータリーなどもでき、非常に便利になると聞いています。行政には、

交通の利便性を高めていただく動きを期待しています。交通が便利になれば、ならファミリーの売上アップに繋がりますし、私たちのような商業施設の売上アップは県内消費の向上に繋がるもの。そのことが、結果として地域全体の活性化に繋がっていくと考えています。行政と私たちが目指す場所は同じなのだと思います。



屋上からは若草山や平城宮跡などを眺めることができます

さらに海外からのお客さまもたくさんいらっしやいます。奈良には、まだまだポテンシャルがあると感じています。今回のリニューアルにあたって、東京や大阪の大型商業施設なども手がけるデザイナーと話を進め、奈良の象徴である天平文化を現代に翻訳する「大和モダン」というテーマを基本に

大宮通りの冬を熱く盛り上げるイベント

一年の始まりに無病息災を祈る
奈良大立山まつり

江戸時代から、県内各地には「造りものを身代わり」として、厄を落とす」という風習があり、それを「立山」と呼んできました。

その風習をもとに、平成28年から新たな冬のイベントとして始まったのが、「奈良大立山まつり」です。

四天王をモチーフとした巨大な大立山が巡行し、県内各地の伝統行事が集結するなど、1年の始まりに平城宮跡で無病息災を祈ります。

新春にふさわしい壮大なスケールで、美しい夜の平城宮跡をお楽しみください。



四天王を象った高さ7mを超える巨大で鮮やかな4基の光る山車「大立山」が大極殿院に勢揃いします
ライトアップされた大極殿をバックに光を放ちながら夜の平城宮跡を練り歩きます(昨年度の奈良大立山まつりの様子)



東吉野村「小川祭」は、8連の太鼓台が勇壮に練り歩きます
(奈良大立山まつりには、うち2連が出演)

開催日：平成29年1月25日(水)～1月29日(日)

開催時間：25日(水)・26日(木) 18～20時
27日(金)～29日(日) 13～20時

会場：平城宮跡 ※駐車場はありません
問合せ先：奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会(ならの観光力向上課内)
☎074227-8051
入場無料(一部有料観覧席あり)

県内各地の「あったかもん」集合

期間中(25日(水)～29日(日))を通して「おもてなし」をテーマに県内市町村から「あたたかい食」を提供します。

27日(金)～29日(日)には、各市町村がそれぞれのご自慢グルメを競い合う「あったかもんグランプリ」を開催。

あったか料理を食べ比べにきてください。

【ならの観光力向上課】

開催時間：25日(水)～26日(木) 18～20時
27日(金) 17～20時
28日(土)・29日(日) 16～20時
(いずれも予定)



冬の一大行事「若草山焼き」

炎と花火が夜空を彩ります！

古くより続けられてきた若草山焼きは、今年は1月28日（土）（毎年1月第4土曜日に開催）に行われます。

聖火行列は、春日大社境内飛火野で行われている大とんどの火をもらい受け、17時5分頃若草山山麓の野上神社に向けて、飛火野を出発します。

野上神社で山焼きの無事を祈ったのち、33ヘクタールの草地に一齐に点火。山への点火、消火作業のため、毎年多くの消防団の方のご協力をいただいております。

また、山焼き直前には、600発以上の花火が打ち上げられます。県内最大級の冬花火も併せてお楽しみください。

その他、山麓ではほっとスリープマーケットや、ステージイベントなども実施！また、海外からの観光客の方をおもてなしするため、多言語対応の観光案内ブースも設置します。



毎年、多くの方で賑わう若草山麓で迫力満点の若草山焼きをご堪能ください。また、人気の写真スポット・平城宮跡では、今年は大立山まつりが同日開催。冬の奈良の一大行事を一緒にお楽しみいただけます。

なお、当日は若草山周辺などで通行規制が行われます。ご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。

今後も若草山焼き行事を続けていくよう、皆さまのご協力をいただきながら、安全に細心の注意を払い実施してまいります。

【奈良公園室】

開催日：平成29年1月28日（土）

開催時間：18時15分 大花火・

18時30分 一斉点火

会場：若草山一帯ほか

問合せ先：若草山焼き行事実行

委員会（奈良公園室内）

☎0742127-8677

入場無料

三社寺を光の回廊でつなぐ「しあわせ回廊」なら瑠璃絵

奈良公園が美しい瑠璃色に包まれます！

今年度も、春日大社・興福寺・東大寺・奈良公園一帯が幻想的な瑠璃色に包まれる「しあわせ回廊」なら瑠璃絵が開催されます。

期間中は奈良を代表する三社寺、春日大社、興福寺、東大寺及び奈良国立博物館に、夜間特別拝観を実施

していただくほか、ご好評いただいております奈良春日野国際フォーラム庭園の「冬七夕ロード願いの花たんざく」や春日大社境内での「光の夜神楽」なども実施。

最終日は、奈良公園の誕生日を祝うバースデー花火・ライブが催されます。また、今年度はフェスティバル奈良実行委員会と共催で【学びの夜・祈りの回廊】を実施します。

講師には、各日程で、春日大社 宮司 花山院 弘匡氏（2月10日）、興福寺 貫首 多川 俊映師（2月11日）、東大寺 寺別当 狭川 普文師（2月9日）、奈良国立博物館 学芸部長 内藤 栄氏（2月13日）をお迎えして、奈良の魅力をお話しいただきます。

「しあわせ回廊なら瑠璃絵」は、皆さまの深いご理解とご協力により開催しております。今後とも、なら瑠璃絵を宜しくお願いたします。

「しあわせ回廊なら瑠璃絵」は、皆さまの深いご理解とご協力により開催しております。今後とも、なら瑠璃絵を宜しくお願いたします。



開催日：平成29年2月8日（水）

14日（火）

点灯時間：18時～21時

会場：奈良公園一帯

問合せ先：なら瑠璃絵実行委員会

☎0742120-0214

入場無料（一部有料）

【学びの夜・祈りの回廊】

（無料・事前予約）

開催時間：16時～16時30分

問合せ先：フェスティバル奈良実行

委員会（株）SAP内

☎03-5226-8537

申込先：www.sap-co.jp/

festivalnara/manabi

9月～11月 国文祭・障文祭なら2017全国初の一体開催！

「障害のある人となない人がともに奈良から新たな文化を発信！」

平成29年9月1日(金)～11月30日(木)まで「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」を全国で初めて一体開催。

県内全39市町村でステージやアートイベント、シンポジウムなど多くのイベントを開催し、障害のある人もない人も一体となってイベントを盛り上げます。

歴史と文化の豊かな蓄積を誇る日本文化の始まりの地・奈良を全国に、そして世界に発信します！



「障害のある人となない人のつながり」をテーマに開催している奈良県障害者芸術祭。今回は、「国文祭・障文祭なら2017」のイベントとして、例年以上に規模を拡大して開催します。企画展「Play art! アートとゲーム」、「ビッグ幡 in 東大寺」、「オンステージプロジェクト 鹿の劇場『BUNNA』」、「障害×アート」芸術の新しい可能性を探るシンポジウムなど多数のイベントを開催します。

また、期間を合わせて開催する「さわって楽しむ体感展示」では、普段さわることのできない作品に触れて、新たな発見や感觸の楽しさを体感してください。

詳しくは、「国文祭・障文祭なら2017ホームページ」をご覧ください。

【国民文化祭・障害者芸術文化祭課】



「プライベート美術館」
県内の障害のある人の作品を近鉄奈良駅周辺の店舗や町家でお楽しみください
※1月27日(金)～2月12日(日)開催



過去の企画展の様子。今回は「ゲーム」をテーマに、障害のある人の作品を展示します。ワークショップで制作したオリジナルゲームも遊んでいただけます



興福寺仏頭・模造
(旧東金堂本尊)
「さわって楽しむ体感展示」
“触覚での鑑賞”をお楽しみください

開催日：平成29年2月4日(土)～12日(日)

開催時間：会場により異なる
会場：奈良県文化会館、東大寺、奈良市ならまちセンター、近鉄奈良駅周辺の店舗ほか

問合せ先：第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会
(国民文化祭・障害者芸術文化祭課内)

☎0742-27-8486
<http://nara-kokushoubun.jp>



入場無料

大宮通りを花で美しく！

新しい花壇が完成しました！

平成28年2月に大宮通りの菰川～奈良市役所前の北側歩道において、さらに、平成28年11月には、ジョーシン奈良店前～朱雀門の南側歩道において、嵩上げ花壇が完成しました。両花壇の花は、植え付けられて間がないので、あまり大きくありませんが、暖かくなるにつれ成長し、春には花付きが良くなり、見頃を迎えると思います。

これからも大宮通りを花で綺麗な通りにするために頑張っていきます。

【道路管理課】



平成28年11月に完成した
ジョーシン奈良店前～朱雀門前の
嵩上げ花壇



平成28年2月に完成した
菰川～奈良市役所前の嵩上げ花壇

大宮通り新ホテル・交流拠点事業の動き

プロジェクトの進捗状況

県議会の議決を経て、交流拠点施設（コンベンション施設、屋外・屋内多目的広場、観光振興施設等からなる複合施設）を整備・運営する事業者との契約を締結しました。現在、施設的设计業務を行っています。

奈良の文化、奈良での滞在を楽しんでいただき、地域の方との交流の拠点となるような施設づくりを行います。

また、隣接して事業を実施するホテル事業者（JWマリオットの国内初進出）、NHK（奈良放送会館の移転）とも連携しながら、平成32年春の「まちびらき」を目指します。

【大宮通り新ホテル・交流拠点事業室】

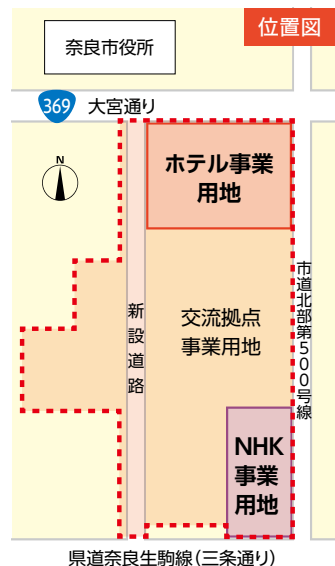


観光振興施設 外観イメージ
県産品、県食材等を活用した物販、カフェ、レストラン



屋内多目的広場（劇場）
内部イメージ

- 活用例
- ・市民による音楽コンサート
 - ・演劇等のライブイベント
 - ・映画上映、展示イベント



奈良公園の新しい顔

渋滞緩和とアメニティ向上で 観光を快適に

(仮称)登大路バスターミナルの ミニナルの工事がいよいよ スタート！

(仮称)登大路バスターミナルの起工式を、9月10日(土)に、県庁東側の建設予定地で開催しました。起工式には、荒井知事をはじめ、関係者ら約40人にご参列いただき、工事の安全を祈念しました。式典後は、平成30年度の完成を目指し、早速工事に着手。渋滞緩和とともに、情報発信ともてなしを提供する、新たな拠点施設の誕生にご期待ください。

【奈良公園室】



整備イメージ



起工式の様子

平城宮跡歴史公園(奈良県整備区域)の状況

観光交流拠点施設 起工式を開催！

大宮通りプロジェクトの核となる平城宮跡歴史公園の玄関口(朱雀大路西側地区)に整備を進める、「観光交流拠点施設」新築工事の起工式を10月21日(金)に、開催しました。飲食・交流施設、観光案内・物販施設、団体集合施設、ターミナルシェルターなど、県産材をふんだんに使用し、木の暖かさを感じられる施設となるように計画しています。



本格的に工事がスタート！

今後、本格的に造成工事、公園工事、建築工事などを行い、平成29年度内の施設完成を目指します。工事期間中は周辺地元の方々の迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

【平城宮跡事業推進室】





ろうそくの灯りが、天の川を浮かび上がらせませす

この地で行われた催事の再現をはかった 夏と秋の平城京天平祭

今年度で6年目となった平城京天平祭。今回から、天平祭・夏と秋に新たなテーマを設定しました。ここでは、今年度の実施の様子をご紹介します。

七夕の起源「きつこうでん」

『天の海に 雲の波立ち 月の舟
星の林に 漕ぎ隠る見ゆ』
(この和歌は奈良時代に詠まれたもので、七夕をイメージさせるものです)



月をかたどった山車に乗って進む彦星

かつての平城宮では乞巧奠(きつこうでん)という催事が執り行われ、これが現在の七夕の起源とされています。このことから、夏の天平祭を「天平たなばた祭り」として、様々なイベントにより平城宮跡の七夕を楽しんでいただきました。
織姫と彦星が出会う様子を描いた「天平七夕行列」や燈花会の灯りで天の川を表現した「燈花会@大極殿」。祭りの定番の屋台「夏の夜市」では多くの人でにぎわいました。その他に、会場内に設置した笹には、たくさんの方々がお願い事を掛けてくださり、七夕を満喫していただけたイベントとなりました。

ともに楽しむ秋祭り

天皇即位の最初に行う五穀豊穡を祝う大嘗祭。その後にある豊明節会という宴会で称徳天皇は、人々にお酒を頬が赤くなるほどいただいたいて飲ぶ楽しむように詔したとされています。「みつぎうまし祭り」は、この「共に楽しむ集う」ことを再現したお祭りです。

「奈良の酒と食の天平マルシェ」では、奈良の美味しいものやお酒が一堂に集合。また、LINE D.B.E.R.G.さんをはじめとした数々のアーティストによる歌や演奏は会場を盛り上げ、時には癒してくれました。11月5日(土)、6日(日)には航空自衛隊奈良基地開設60周年記念行事の一環として、奈良では約30年ぶりにブルーインパルスの展示飛行があり、非常に多くの方が観覧されました。このように、会場ではおいしいものや楽しい催しを集めたイベントとなりました。

最後に、今回の平城京天平祭にご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。また次回もぜひ遊びに来てください。



次回の天平祭もお楽しみに!

シルクロードで

つながるオペラ

「トウーランドット」

大極殿を背に、圧巻の舞台を披露

9月22日(木)・24日(土)に、さわかみオペラ芸術振興財団主催、奈良県共催によりオペラ「トウーランドット」が披露されました。日伊国交150周年記念として開催されたもので、大極殿にイタリアの名門ボローニヤ劇場オーケストラや一流のソリスト達が集結しました。平城京はシルクロードの終着駅の一つとされ、遙かローマにつながると言われており、今回のオペラの上演は、その荘厳さと共に両国のつながりを感じさせるものでした。

【平城宮跡事業推進室】



出演者総勢260名を超える本場のオペラ

かつての都で月を愛でる

東院庭園 観月会

平城宮跡の東院庭園で、9月17日(土)に奈良文化財研究所主催による「東院庭園観月会」が開催されました。

参加者には、蘇(そ)や脯穴(ほし)など、奈良時代の料理を再現した食事が振る舞われました。また、平城宮の歴史に関するミニ講演会に、皆さま興味深そうに耳を傾けていました。最後には、古代衣装のファッションショーも開催。皆さま美しい衣装に目を奪われていました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、時折雲の切れ間から見え隠れする月に参加者全員が一喜一憂しながら楽しんでいました。



夜の会場に映える色鮮やかな古代衣装

読書も、芸術も、運動もすべて平城宮跡で

十五夜の宴

10月1日(土)〜4日(火)に行われたのは「十五夜の宴」。イベントの一部は、平城宮跡だけでなく、西大寺でも開催されました。こちらは、本や芸術、飲食物販やランニングなど、盛りだくさんのイベントとなりました。

ブックフェスタでは、本の販売だけでなく、本屋店主のトークライブやビブリオバトルを実施。また、クラフトフェスタでは、木工や金工、アクセサリーなど

の出店や、飲食物販の出店でにぎわいました。
【平城宮跡 事業推進室】

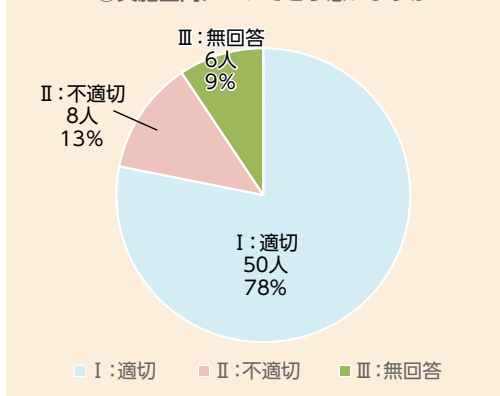


多くの出店テントが並びます

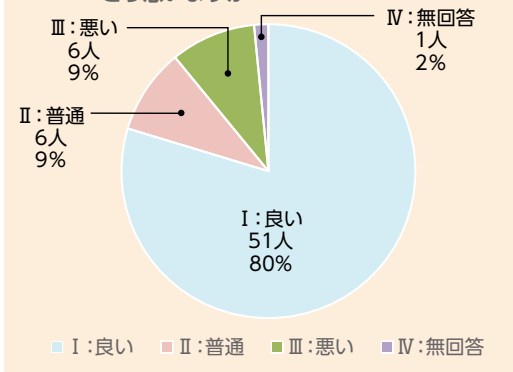
大宮通りイルミネーション アンケート結果

大宮通りジャーナル第5号のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆さまのご意見を参考にバージョンアップして参ります。

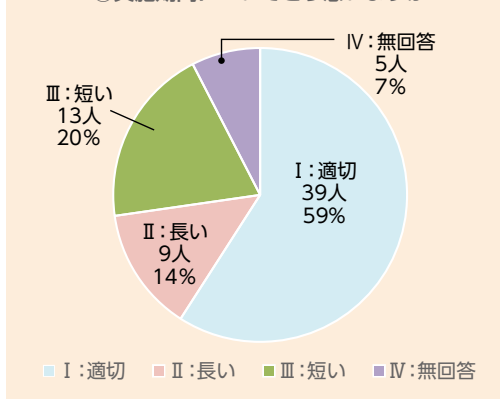
②実施区間についてどう思いますか



①イルミネーションの取り組みについてどう思いますか

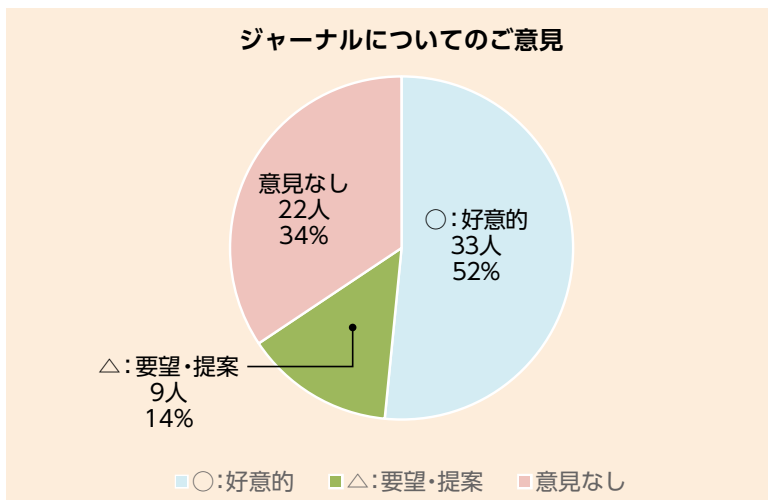


③実施期間についてどう思いますか



昨冬のイルミネーションの状況

大宮通りジャーナルについても、たくさんのご意見ありがとうございました。皆さまからのご意見をもとに、より魅力的な雑誌となるよう努力してまいります。今後も大宮通りジャーナルをお読みいただければ幸いです。



● 「大宮通りジャーナルについて」のご意見例 ●

- ・バスターミナルの整備、横断歩道のスクランブルなどいろいろな情報があってありがたい。正確な情報、わかり易い情報をお願いします。
- ・戦後復興期に育った大宮界限。奈良のメインストリートとして、さらに発展していくよう盛り上げてください。
- ・ぐるっとバスの案内が分かりやすく良かったです。また役に立つ情報や楽しい明るい話題をどんどん発信してください。
- ・色々なイベントについて、意見を聞いてもらえるのはありがたい。こういう調査は続けてほしい。
- ・もっと若者が楽しめるフェスを開催してほしい。
- ・やっと何か動き出してくれたことがうれしいです。失敗を恐れずに挑戦してほしい。

ご協力ありがとうございました！

大宮通りジャーナルマップ



イベント名	開催期間	開催場所	内容	問合せ先	料金
ぐるっとバス	平成 29 年 3 月までの土日祝日に運行 ●平成 29 年 4 月以降も土日祝日を中心に運行予定 ※詳細が決まれば HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」に掲載予定	奈良市内	奈良公園ルートと平城宮跡ルートの 2 ルートで運行中 通年の土日祝日に加え、イベント期間等には、平日も運行 詳しくは HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」(http://www.nara-access-navi.com/) まで	奈良中心市街地公共交通活性化協議会 (道路環境課内) ☎ 0742-27-8667	1 乗車 100 円 (小学生以上)
奈良大立山まつり	1/25 (水) ~ 1/29 (日)	平城宮跡	四天王をモチーフとした巨大な大立山が巡行し、県内各地の伝統行事が平城宮跡に集結するあったかもんグランプリ同時開催	奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会 ☎ 0742-27-8051	無料 (有料観覧席あり)
若草山焼き	1/28 (土)	若草山一帯	早春を告げる古都奈良の伝統行事	若草山焼き行事実行委員会 ☎ 0742-27-8677	無料
しあわせ回廊 なら瑠璃絵	2/8 (水) ~ 2/14 (火)	春日大社、興福寺、東大寺、奈良公園一帯	奈良を代表する三社寺を光の回廊で繋ぎ、幻想的な瑠璃絵の世界へ誘う	なら瑠璃絵実行委員会 ☎ 0742-20-0214	無料
春日大社 節分万燈籠	2/3 (金)	春日大社	境内の 3000 基にも及ぶ燈籠に灯がともされる	春日大社 ☎ 0742-22-7788	回廊内特別参拝は 500 円。また、3000 円以上の初穂料で献燈可
日本書紀を語る講演会	~ 3/5 (日)	県内各地	「日本書紀」がもつおもしろさ、文化的価値を知ってもらうことを目的とした講演会	「日本書紀を語る講演会」事務局 ☎ 03-5226-8537	無料
東大寺 修二会	3/1 (水) ~ 14 (火)	東大寺二月堂	「お水取り」「お松明」とも呼ばれる伝統行事	東大寺事務所 ☎ 0742-22-5511	無料
平城京天平祭	5/3 (水・祝) ~ 5/5 (金・祝) 予定	平城宮跡	天平行列を中心とした華やかなイベント	平城京天平祭実行委員会 ☎ 0742-25-0707	無料
天平たなばた祭り ~平城京天平祭・夏~	8/25 (金) ~ 8/27 (日) 予定	平城宮跡	光と灯りで夜の平城宮跡を彩るイベント	平城宮跡にぎわいづくり実行委員会 ☎ 0742-27-8973	無料
第32回国民文化祭・なら2017 第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会	9/1 (金) ~ 11/30 (木)	県内各地	障害のある人もない人も楽しめる文化・芸術イベントを、県内 39 市町村で開催する	国民文化祭・障害者芸術文化祭課 ☎ 0742-27-8478	無料 (一部有料)

